

肥料価格高騰対策事業の申請に係る取組実施者向けチェックリスト 【提出書類確認用】

取組実施者から申請する前に、要件確認用チェックリストと併せて、以下の項目を満たしているかチェックしてください。

【全体を通しての留意事項】

- 書類綴り順の1（取組計画書の承認申請書）が一番上にくるように綴ってください（1→2→3→4→5（→6））。
- 書類綴り順の4（化学肥料低減計画書）、5（申請する肥料の領収書等・請求書など）（、6（化学肥料低減計画書の取組メニュー欄を空欄とする場合の証拠書類））は、参加農業者ごとに4→5（→6）の順番に綴り、左上ホチキス止めしてください。
- 上記の参加農業者ごとの4（化学肥料低減計画書）、5（申請する肥料の領収書等・請求書など）（、6（化学肥料低減計画書の取組メニュー欄を空欄とする場合の証拠書類））は、必ず3（参加農業者名簿）順に並べて綴ってください。

書類綴り順	提出書類	様式	確認事項	チェック欄
1	取組計画書の承認申請書	業務方法書 様式第1号 (参考様式第1-1号)	<ul style="list-style-type: none"> ●取組実施者が作成してください。 ●ホームページの記入例を確認してください。 ●取組実施者ごとに1枚提出してください。 ●変更に係る文言は削除してください。 	<input type="checkbox"/>
2	【別添】取組計画書	業務方法書 様式第1号 (参考様式第1-1号) の「別添」	<ul style="list-style-type: none"> ●取組実施者が作成してください。 ●ホームページの記入例を確認してください。 ●春肥で1枚計画書を提出してください。（秋肥の申請内容については、記載不要） ●「春用肥料分」のチェック欄に○と、「第3 所要額」の括弧内（「春用肥料分」）に○がついているかを確認してください。 ●「第3 所要額」の金額は円単位で記入してください。また、参考様式第1-2号「参加農業者名簿」の支援予定額の集計欄と金額が一致していることを確認してください。 ●「第4 誓約・同意事項」を必ずよく読み、誓約・同意した上で、チェック欄に○を記入してください。 	<input type="checkbox"/>
3	参加農業者名簿	業務方法書 参考様式第1-2号	<ul style="list-style-type: none"> ●取組実施者が作成してください。 ●ホームページの記入例を確認してください。 ●市町村欄は、参加農業者の住所又は所在地を記入し、1人の参加農業者につき1行でまとめて記入してください。 ●複数の市町村の参加農業者がいる場合は、市町村ごとにまとめてください（複数の市町村が入り乱れる書き方はしないでください）。 例：○A市 ◇◇ ◇◇ ×A市 ◇◇ ◇◇ A市 △△ △△ B市 □□ □□ B市 □□ □□ A市 △△ △△ ●他の地方自治体支援金等の交付を受けている、又は交付を受けることを決定しており、支援予定額が調整している場合は、その旨記入してください。 例：○○市○○支援事業補助金の交付を受けている。（又は「交付を受けることが決定している。」） 	<input type="checkbox"/>
4	化学肥料低減計画書	業務方法書 参考様式第2号	<ul style="list-style-type: none"> ●各参加農業者が作成し、一番下の氏名（自署）欄に自署された原本を提出してもらってください。なお、各参加農業者には写しを保管するようお願いいたします。 ●右上の「春用肥料」に○をつけてください。（「年間」欄は使用しません。） ●氏名（法人・組織名）、住所、電話番号、作付概要について、記入漏れがないことを確認してください。 ●「令和4年度又は令和5年度の取組」欄に2つ以上○が付いていることを確認してください。なお、「前年度までの取組」欄に2つ以上○が付いている場合は、「令和4年度又は令和5年度の取組」欄に、1つ以上の別の取組に○が付いているか、同じ取組であっても1つ以上◎が付いている必要があります。 ※有機JAS認証、特別栽培農産物（ちばエコ、もっと安心農産物を含む）の認証を受けている、または環境保全型農業直接支払交付金の交付を受けている場合は、取組メニュー欄に○を付ける必要はありませんが、書類綴り順の6の該当する認証書等の写しを添付してください。 ●誓約・同意事項にチェックが入っていることを確認してください。 	<input type="checkbox"/>
5	申請する肥料の領収書等・請求書など	任意様式	<ul style="list-style-type: none"> ●参加農業者ごとに、領収書または請求書の写し（注文時期、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。）を化学肥料低減計画書に添付し、左上ホチキス止めされているか確認してください。 ※1 注文時期が領収書または請求書に明記されていない場合は、注文時期がわかる書類（注文票など）も併せて添付してください。 ※2 レシートの場合は、購入者の「住所」及び「氏名」を記入してください。また、レシート等で、肥料法に基づく肥料であるかを判断できないような名称の場合、肥料袋に記載された生産業者保証票等から「肥料の名称」及び「登録番号」を記入してください。レシート等に記入するスペースがない場合は、別紙としても構いません。 ※3 領収書または請求書に、肥料法に基づく肥料以外の資材等が含まれている場合は、肥料法に基づく肥料が分かるように印を付けるか、対象外の資材を訂正線で削除していただくとともに、肥料法に基づく肥料の税込み合計金額を余白にメモ書きしてください。 ※4 肥料販売店等の判断により、肥料販売店等が作成した請求額の一覧で対応する場合は、ホームページで必要項目が記載されているかを御確認ください。その場合は、取組実施者につき、価格の決定時期がわかる価格表を1部添付してください。 	<input type="checkbox"/>

6	<p>【化学肥料低減計画書の取組メニュー欄を空欄とする場合の証拠書類（該当する場合のみ）】 以下の書類のうち、該当するものを添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●有機JAS認証を取得している場合 ⇒申込み時点において有効な有機JAS認証書及び認証申請書の写し ●ちばエコ農産物認証を取得している場合 ⇒ちばエコ農産物認証書及び認証申請書の写し (申込み時点から起算して過去1年以内に発行されたものに限る。) ●「もっと安心農産物」農産物登録されている場合 ⇒農産物登録通知書及び申請書の写し (申込み時点から起算して過去1年以内に発行されたものに限る。) ●環境保全型農業直接支払交付金の交付を受けている場合 ⇒当該農業者が所属する農業者団体の以下の①及び②の写し (申込み時点から起算して過去1年以内のものに限る。) ①市町村からの環境保全型農業直接支払交付金の額の確定通知 ②環境保全型農業直接支払交付金に係る実施状況報告書 (環境保全型農業直接支払交付金実施要領 様式第8号+添付様式8) 	任意様式	<ul style="list-style-type: none"> ●書類綴り順の4（化学肥料低減計画書）において、有機JAS認証、特別栽培農産物（ちばエコ、もっと安心農産物を含む）の認証を受けている、または環境保全型農業直接支払交付金の交付を受けており、取組メニュー欄を空欄とした場合、根拠となる認証書等の写しを添付してください。 	□
---	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---